

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 11 月 12 日

山口地方裁判所

裁判所書記官 安 田 森

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 12 月 3 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 12 月 10 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 12 月 16 日 午前 10 時 00 分 場 所 山口地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 1 月 13 日 午前 9 時 40 分 場 所 山口地方裁判所
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 11 月 12 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2, 466, 000 1, 972, 800	一括	493, 200	9, 934	41, 862
1	645, 000				
2	1, 821, 000				



物 件 目 録

- 1 所 在 萩市大字椿東字奈古屋
地 番 11189番392
地 目 宅地
地 積 175.19平方メートル

- 2 所 在 萩市大字椿東字奈古屋11189番地392
家屋 番号 11189番392
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 108.98平方メートル
2階 54.51平方メートル
(未登記附属建物)
種 類 倉庫
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 約4.3平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 5月27日

山口地方裁判所

裁判所書記官 安 田 森

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 萩市大字椿東字奈古屋
地 番 1 1 1 8 9 番 3 9 2
地 目 宅地
地 積 1 7 5 . 1 9 平方メートル
- 2 所 在 萩市大字椿東字奈古屋 1 1 1 8 9 番地 3 9 2
家屋 番号 1 1 1 8 9 番 3 9 2
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 1 0 8 . 9 8 平方メートル
2階 5 4 . 5 1 平方メートル
- (未登記附属建物)
- 種 類 倉庫
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
床 面 積 約 4 . 3 平方メートル



令和 6 年（ケ）第 80 号
令和 7 年 1 月 20 日受理
令和 7 年 3 月 5 日提出

現 況 調 査 報 告 書

山口地方裁判所

執行官 大 森 幹 也

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 萩市大字椿東字奈古屋 |
| | 地 番 | 1 1 1 8 9 番 3 9 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 7 5 . 1 9 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 萩市大字椿東字奈古屋 1 1 1 8 9 番地 3 9 2 |
| | 家屋 番号 | 1 1 1 8 9 番 3 9 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 1 0 8 . 9 8 平方メートル
2 階 5 4 . 5 1 平方メートル |



(

そ の 他 の 事 項

■物件の概況

本件目的不動産は、一戸建ての居宅とその敷地である。

本件建物は、空き家であるが、家具・日用品等が残されている。

■物件1（土地）について

(形状)

進入路となる地番：11189番12の土地等について、登記された地目は「公衆用道路」であるが、いずれも個人が所有する土地であり、物件1の土地のために地役権等は設定されていない。

■物件2（建物）について

(物件目録にない附属建物)

未登記附属建物について、その形状及び床面積並びに土地との位置関係を正確に把握するには、専門家の調査を要する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

関 係 人 の 陳 述 等

■物件所有者

私は、本件不動産の所有者です。

この家には、今は誰も住んでいません。

(令和7年2月22日面談聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

執 行 官 の 意 見

■物件の占有について

物件所有者本人の陳述、不動産登記事項証明書の内容、住民票の内容、現場の状況等から前記のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)

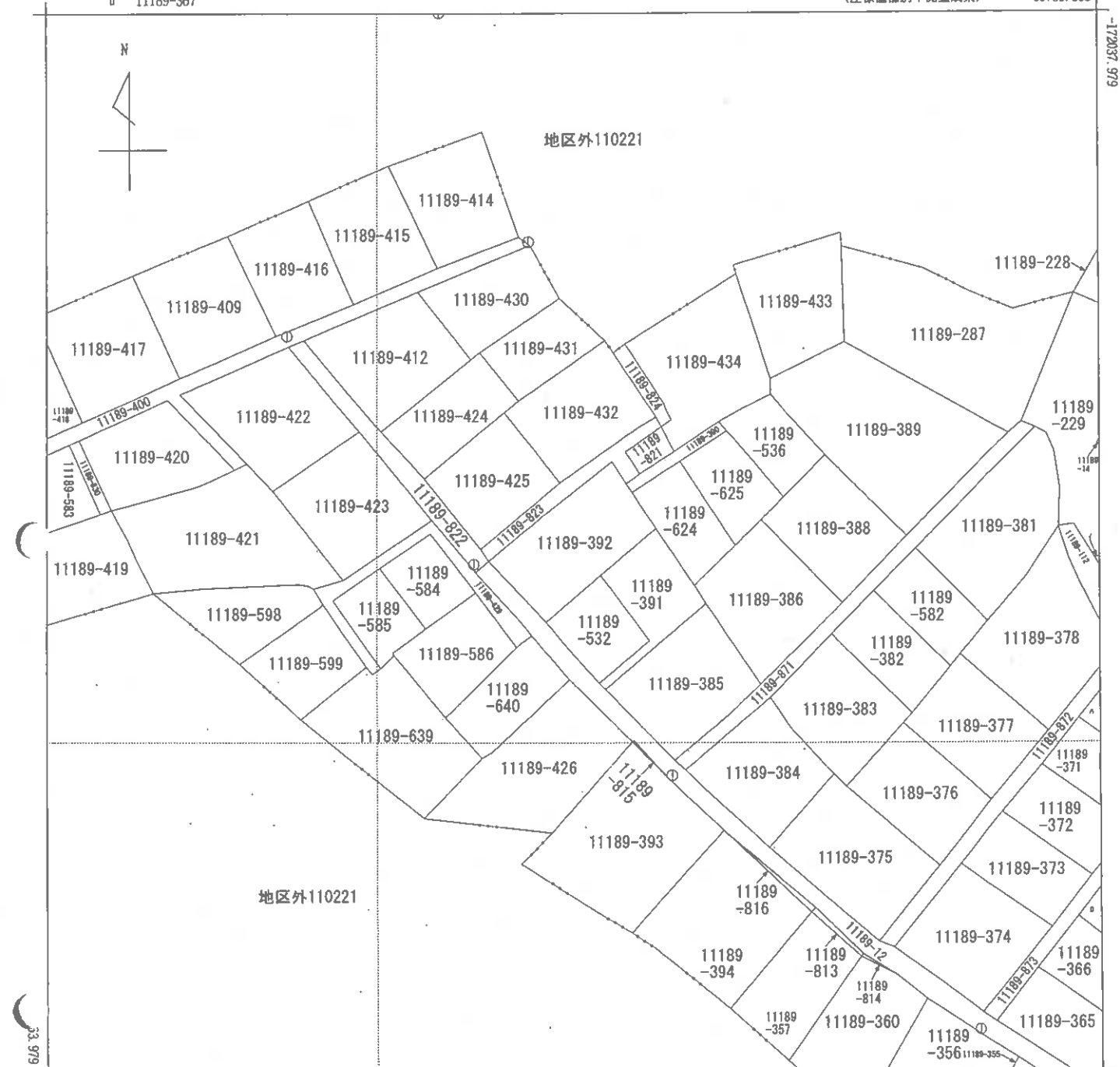
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年1月21日 (火)	執行官室	家屋見取図写し交付申請書郵送→1月27日受領 (郵券: 110円+110円使用)
令和7年1月22日 (水) 16:30 - 16:40	萩市役所	占有資料交付
" " 16:50 - 17:00	山口地方法務局 □本局 ■萩支局	登記事項証明書等交付 地図等閲覧
令和7年1月24日 (金) 16:30 - 16:40	山口地方法務局 ■本局 □萩支局	登記事項証明書等交付 地図等写し交付
令和7年1月25日 (土) 13:30 - 14:10	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査
令和7年1月27日 (月) 11:00 - 11:10	山口地方法務局 ■本局 □萩支局	登記事項証明書等交付 地図等写し交付
" " 16:00 - 16:20	山口地方法務局 □本局 ■萩支局	地図等閲覧
令和7年1月29日 (水)	執行官室	物件所有者あて調査通知書郵送(速達) (郵券: 410円使用)
令和7年2月19日 (水) 12:30 - 13:10	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査(調査通知をしていたが 全戸不在)、写真撮影、物件所有者の妻から電話聴取 〔評価人と同行調査〕
" " 13:30 - 13:40	萩市大字椿東	所有者の妻と面談
" " 14:50 - 15:00	(携帯電話)	物件所有者から電話聴取(占有等調査、調査日時調整)
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6 枚目)

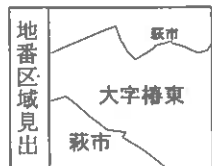
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年2月22日 (土) 9:30 - 10:30	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査、物件所有者と面談、 建物立入調査、写真撮影 〔評価人と同行調査〕
令和7年2月28日 (金) 13:30 - 13:50	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査 (※評価人作成図面に基づいて補充調査)
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(7 枚目)



-69864.333

(座標値種別：測量成果)



請求部	所在	萩市大字椿東字奈古屋				地番	11189番392			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	Ⅲ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備考付年月日(原図)			補記事項		

縮小 (A3→A4)

(8 枚目)

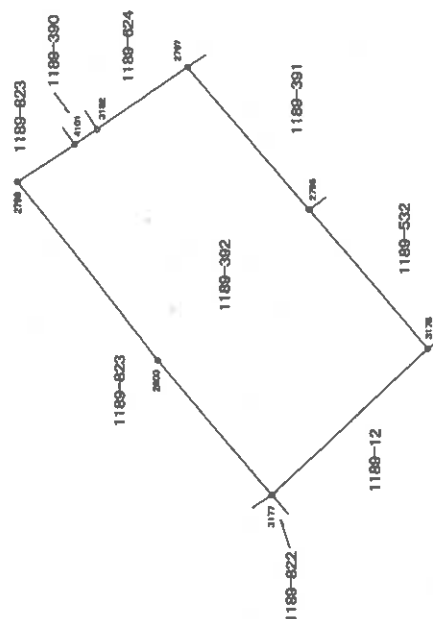
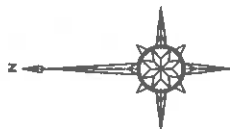
1189-392

蘇市大字椿東字森古屋

站址名称	X	Y	图 号	比例尺	地质系统
NO. 114	-172128.903	-69790.033	地质部 4 号地质图	1:50,000	地质部 4 号地质图
NO. 115	-172071.421	-69801.014	地质部 4 号地质图	1:50,000	地质部 4 号地质图

政 府 文 學 館

地 點	種 類	數 量	1180-382
3177	金雞納	-172103.292	-69511.743
2800	金雞納	-172098.002	-69506.513
2769	金雞納	-172081.426	-69797.203
4101	金雞納	-172094.002	-69785.406
3182	金雞納	-172095.111	-69794.788
2787	金雞納	-172098.376	-69791.924
2798	石 炭	-172104.966	-69798.942
3178	金雞納	-172110.532	-69605.004
	總 計		350.386488
	總 計		175.1832430
	總 計		175.19



この測量図は、登記所備付地図作成作業に伴い作成したものであり、同作業により設置された基準点及びその与点を基に測量した成果による。

作業機関

平成23年 2月 2日作成)

馬場地方山口山

平成22年度登記所編付地図作成作業

國朝圖志

縮尺 250

縮小 (A 3→A 4)

(9 枚目)

- (1) 令和1年8月9日
この図面に記録されている土地の全部又は一部に
ついてその所在又は地番が変更された。
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

(10 枚目)

縮小 (A3ーA4)

登記年月日：昭和49年6月20日

次頁に図面に關する変更内容を示す。

25272

建築物平面図

家屋番号	1189-392
建物の所在	森市大字椿東字奈古屋1189-392

昭和49年6月20日登記

製作年月日
昭和四十九年六月二十日

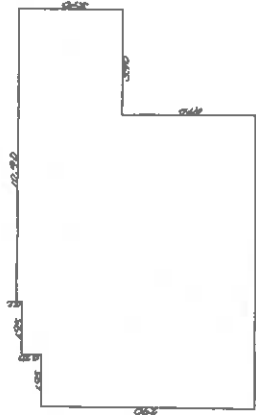
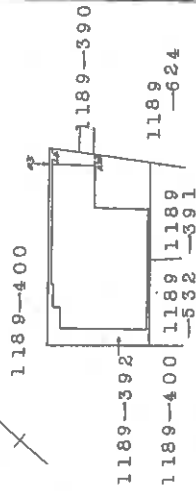
製作者

申請人

申請人

申請人

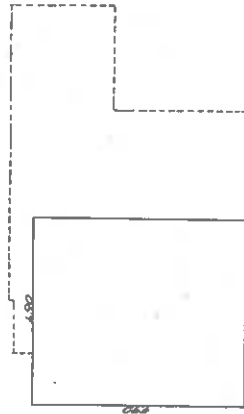
N



求積

10.90×7.90= 86.11
3.90×3.90= 15.21
3.070×3.95= 6.265
0.20×7.00= 1.40
108.985

1階床面積 108.98 m²



6.90×7.90=54.51

2階床面積 54.51 m²

(日 15)

縮尺 1/300 1/500

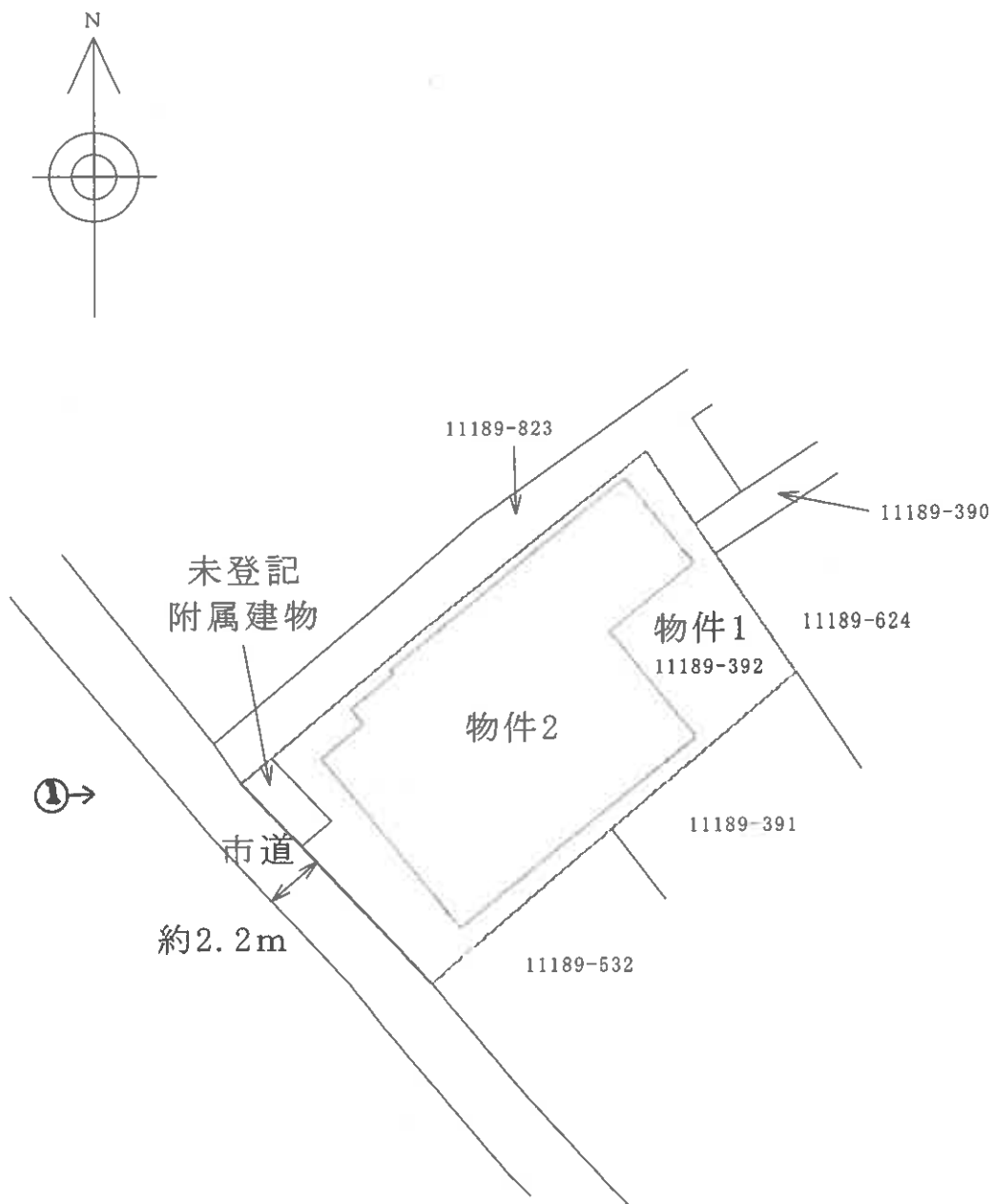
(11枚目)

縮小 (A3-A4)

(1) 令和1年8月5日
所在及び家屋番号変更

(12 枚目)

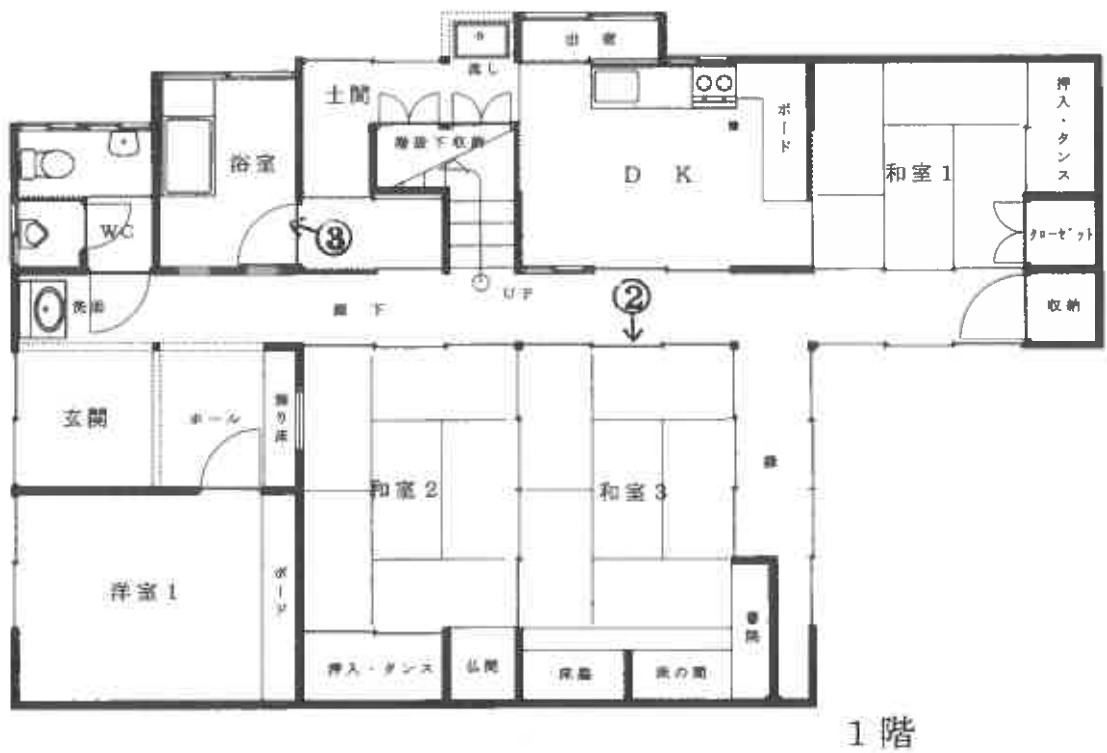
縮小 (A3→A4)



※ 評価人作成図面に基づいて作成した。

土地建物位置関係図 (縮尺 約1/250)

(13 枚目)



※ 評価人作成図面に基づいて作成した。

建 物 間 取 図
(縮 尺 約 1/100)

○写真1



○写真2



○写真3



令和6年(ケ)第80号

令和7年2月22日 現地調査

令和7年2月28日 評 価

山口地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

高 崎 幸 恵

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3,523,000円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金 921,000円
物件2(建物)	金 2,602,000円

- 1 一括価格は、物件1及び2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	萩市大字椿東字奈古屋 11189番392 宅地 175.19㎡	
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積 (附属建物) 符 号 種 類 構 造 床 面 積	萩市大字椿東字奈古屋11189番地392 11189番392 居宅 木造瓦葺2階建 1階 108.98㎡ 2階 54.51㎡ 計 163.49㎡	(未登記) 倉庫 木造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 約4.3㎡
番号	特 記 事 項		
1	確認資料: 法務局に備え付けの法第14条第1項地図、地積測量図 等。 照 合 結 果: 上記図面等を基に現地に赴き、境界標、道路、ブロック塀等の確認を行い、利用現況の範囲を概ね当該図面のとおり確認した。		
2	立ち入り調査の上、法務局備え付けの登記簿記載事項、建物図面と照合した結果、主である建物の現況とこれらは概ね一致した。 なお、未登記の附属建物を上記のとおり認め、概測面積を上記のとおり査定した。正確には関係者立ち合いの下、測量専門家の調査が必要である。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR山陰本線「越ヶ浜」駅の北西方約2.3km【道路距離】 萩市役所の北方約7.3km 【道路距離】		
付 近 の 状 況	当該地域は萩市中心市街地の北東方の笠山麓に位置し、萩漁港周辺の狹隘街路地に、主として漁家住宅、一般住宅が建ち並ぶ既成住宅地域である。地勢は南東向きの傾斜地勢である。		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分	非線引都市計画区域	
	用 途 地 域	指定なし	
	建 ペ い 率	70%	
	容 積 率	200%	
	防 火 規 制	なし	
	その他の規制	萩市一般景観計画区域・川外都市計画区域B地区 萩市屋外広告物等に関する条例(第2種許可地域)	
画 地 条 件	規模 物件1	175.19 m ²	間口 約 10 m 奥行 約 18 m 形状 ほぼ台形 接面状況 中間画地(※下記参照) 地勢 ほぼ平坦
接 面 道 路 の 状 況	南西側	約 2.2 m	舗装済 歩道なし 市道夕風線 建築基準法第42条第2項道路 高低差:ほぼ等高～約0.5m低位接面 北西側及び北東側の筆(11189番823及び11189番390)は公簿地目・公衆用道路であるが、他私人の所有であり市道認定はされておらず、建築基準法上の道路でもない。また、通行地役権の設定もなされていない。 但し、北西側通路から画地への出入り口は設置されている。当該通路は幅員約1.7mのコンクリート舗装であり、物件1はこれに約0.5m低位に接面する。
土 地 の 利 用 状 況 等	物件2の建物が存する。 隣地は住宅 等 発令外建物 なし		

供給処理施設	上水道 : あり ガス配管 : なし 下水道 : あり (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能または困難な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
特記事項	南西側市道は車両は進入できるが、普通車の通行や離合は困難である。 南西側市道について、道路中心線からの2mのセットバックが必要である。 萩市一般景観計画区域 : 一定の条件を有する建築物や工作物の新築、増築、改築、移転、過半の外観を変更することとなる修繕もしくは模様替え又は色彩変更や3,000㎡以上の宅地造成については、着工の30日前までに市に届出を行う必要があり、設計変更等の勧告または命令を受ける場合がある。また、無届出等の場合の罰金規定もある。 (詳細:萩市都市政策課) 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊) : 土砂災害防止法により、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域として危険の周知、警戒避難体制の整備が行われている区域であるが、特に規制はない。受命物件は土地の一部が「急傾斜地の崩壊」について指定されている。 (詳細:山口県砂防課) 埋蔵文化財包蔵地 : 萩市文化財保護課へ照会の結果、周知の埋蔵文化財包蔵地ではないとのことである。 土壌汚染について : 現地調査、資料調査等の範囲内では土壌汚染をうかがわせる事象は特に認められなかった。汚染の実態については専門家による調査が必要であり、ここで土壌汚染の存在を完全否定するものではないが、土壌汚染については評価上考慮外とする。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	物件2 主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記簿記載）： 昭和49年6月20日 新築 経過年数： 約 50.5年 経済的残存耐用年数： なし
仕 様	構 造： 木造
	屋 根： 瓦葺
	外 壁： 焼杉、リシン吹付、外装タイル 等
	内 壁： 合板、じゅらく、クロス 等
	天 井： ボード天井、竿縁天井、数目天井、クロス 等
	床： 木質系床材、畳 等
	設 備： 電気、給排水、プロパンガス、キッチン、浴室、水洗トイレ（各階にあり） 等
床 面 積（現 況）	第3 目的物件欄記載のとおり。
現 況 用 途 等	現況用途： 居宅 間取り： 別添建物間取図参照
品 等	中品等
保守管理の状況	普通
建物の利用状況	建物所有者が空き家のまま占有している。 （詳細は現況調査報告書の記載のとおり。）
特 記 事 項	前記のとおり、簡易な附属建物倉庫が認められた。築年等の詳細は不明であるが、経済的残存耐用年数はなしと判断した。 簡易な内部調査において、重大な損傷箇所は特に認められなかったが、立会人不在のため、詳細は不明である。床の緩み等は認められ、経年、使用による相応の損傷等は認められた。 調査日現在、空き家であるが、家財道具その他動産類が残置されている。 目視上、露出する吹付けアスベストの使用は認められなかったが、専門的調査を経ていないため詳細不明であり、アスベストについては評価上考慮外とする。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1(土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。
 なお、土地上に存する外構工事等については土地に含めて評価した。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	14,500	101/100	175.19	95/100	2,437,000

(百円単位を四捨五入)

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査価格 萩(県)-4

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 20,000\text{円}/\text{㎡} & \times & 100/100 & \times & 100/100 & \times & 100/138 & = & 14,500\text{円}/\text{㎡} \end{array}$$

◇時点修正: 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正: 必要なし

◇地域格差: 街路条件、交通接近条件、環境条件、行政的条件等を考量のうえ査定した。

イ 個別格差: 下記のとおり

個別的要因	個別的要因(細項目)	増減価率		
画地条件	方 位	3	103/100	101/100
	高低差	-2	98/100	
個別格差(相乗積)				101/100

ウ 地積: 登記数量を採用した。

エ 建付減価: 建物等と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2(建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに現価率を乗じて、建物の価額を求めた。
 なお、附属建物については経済的価値なしと判断した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
2	250,000	163.49	0.10	4,087,000

(百円単位を四捨五入)

イ 現況延床面積： 登記数量による。

ウ 現価率： 経済的耐用年数を超過していること等を考慮し、建物維持管理の経緯、内部立ち入り調査の上の観察等に基づいて、現価率を査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	2,437,000	0.30	法定地上権	731,000

(百円単位を四捨五入)

イ 土地利用権等割合： 物件2建物の土地利用権が土地の全体に及ぶものと判断し、上記のとおり判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) (2①ウ) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	2,437,000	- 731,000		0.90	0.60	921,000
2	4,087,000	+ 731,000	1.00	0.90	0.60	2,602,000
一括価格(合計)						3,523,000

(百円単位を四捨五入)

ウ 占有減価修正： 必要なし。

エ 市場性修正： 受命物件の個別性、地域的特性等を考慮して査定した。

オ 競売市場修正： 第2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 【 萩(県)-4 】

所 在: 萩市大字椿東字南前小畑4431番3外
価 格: 20,000 円/㎡
位 置: JR山陰本線「東萩」駅の北東方、道路距離約1.5kmに位置する。
価格時点: 令和6年7月1日
地 積: 247 ㎡
供給処理施設: 水道
接面道路: 北3m市道に接面
用途指定等: 第1種住居地域 (60%、200%)
地域の概要: 中規模住宅、農家住宅が見られる郊外の既成住宅地域

2 固定資産税評価額(令和6年度)

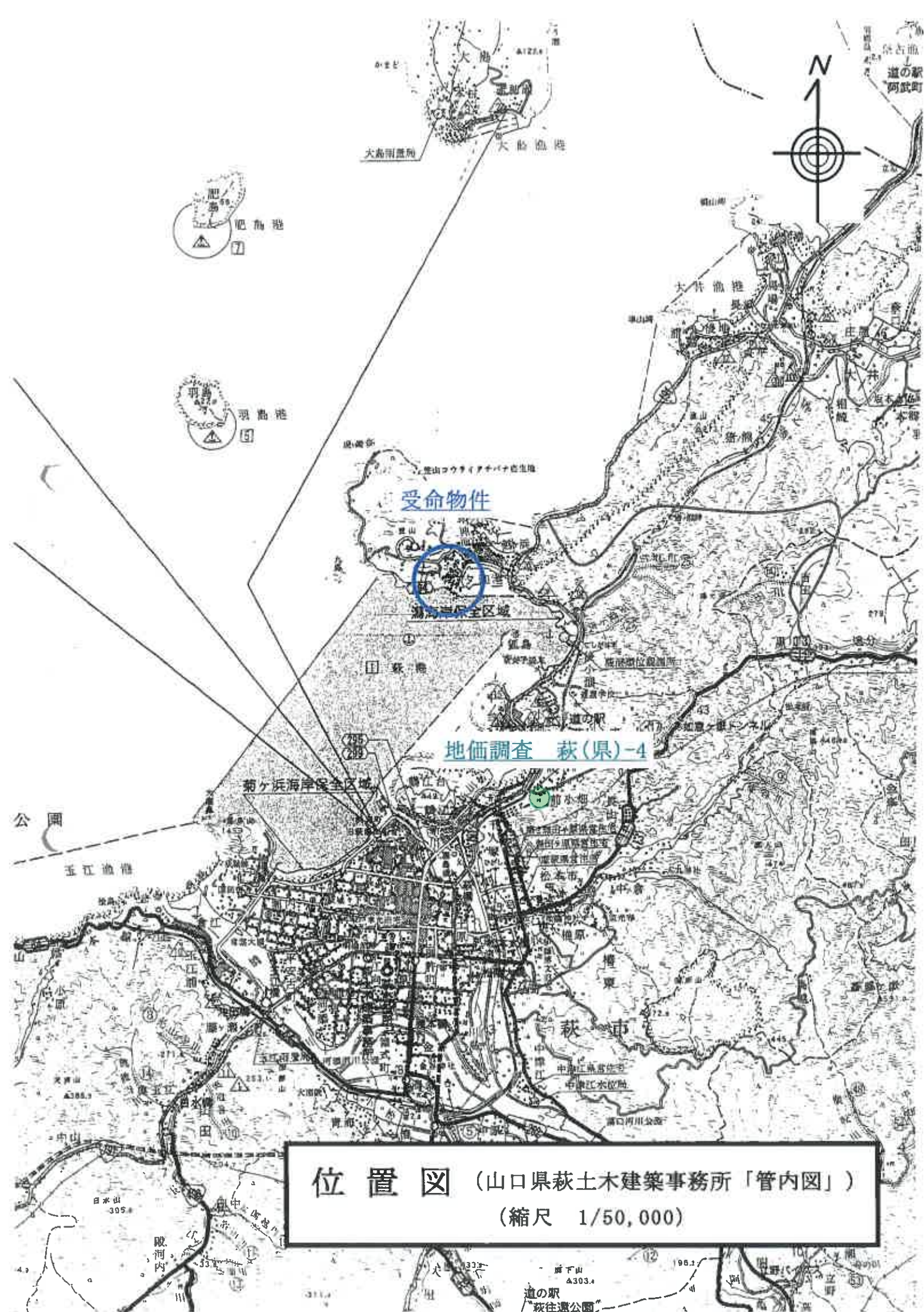
物件1 1,927,090 円
物件2 2,669,006 円

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

第7 附属資料の表示

- 1 位置図(縮尺 1/50,000)
- 2 位置図(縮尺 1/2,500)
- 3 法第14条第1項地図写し(法務局備付)
- 4 地積測量図写し(法務局備付)
- 5 建物図面・各階平面図写し(法務局備付)
- 6 土地建物位置関係図
- 7 建物間取図
- 8 現況写真

以 上



位置図 (山口県萩土木建築事務所「管内図」)
(縮尺 1/50,000)



位置図 (萩市「都市計画図」)
(縮尺 1/2,500)

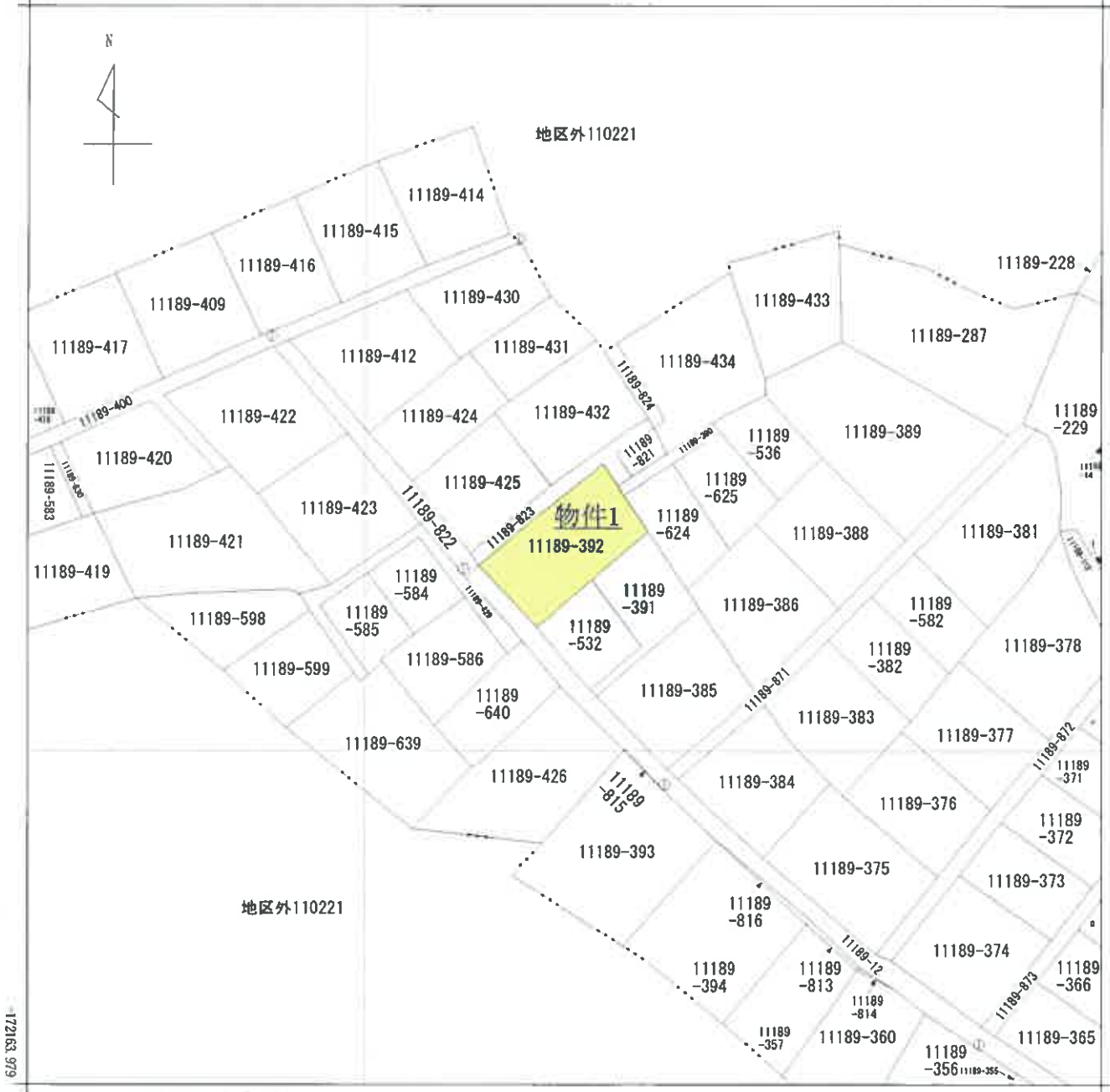
※受命物件の表示は概ねの位置及び範囲を図示したものであり、実際の規模・形状とは異なる場合がある。

11189-13 11189-370
11189-367

(座標値種別：測量成果)

-69739.333

-172037.979



地番区域見出
荻市
大字椿東
荻市

請求部	所在	荻市大字椿東字奈古屋				地番	11189番392			
出力尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	Ⅲ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

地 積 測 量 図

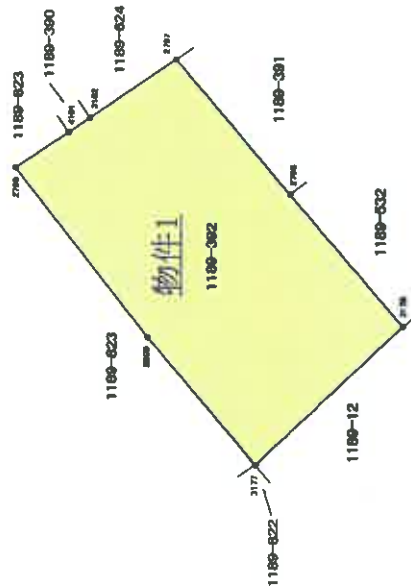
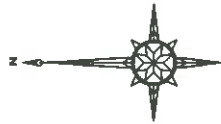
地 番 1189-392

土地の所在 萩市大字椿東字奈古屋

測量番号	X	Y	備 考	合 計
NO.114	-172128.803	-88790.033	測量4番測量点	
NO.115	-172071.421	-88801.014	測量5番測量点	

座 標 求 値 表

1189-392			
点 番	X	Y	高
3177	-172103.822	-88813.743	0.173
2800	-172088.002	-88805.513	10.040
2789	-172081.428	-88787.205	3.150
4101	-172084.082	-88785.480	1.257
3183	-172083.111	-88784.788	0.137
2797	-172089.375	-88781.924	0.876
2796	-172104.848	-88788.542	0.518
3178	-172110.522	-88805.004	0.881
合 計		380.389480	
面 積		175.1832430	m ²



この測量図は、登記所備付地図作成作業に伴い作成したものであり、同作業により設置された基準点及びその与点を基に作成されたものである。

作業機関

計画機関

縮尺 1/250

(1) 令和1年8月19日
この図面に記載されている土地の全部又は一部に
ついてその所在又は地番が変更された
上記の日付は、この図面に変更内容を記録した日
付である。

※原図A3をA4に縮小

地積測量図写し 2/2

登記年月日：昭和49年6月20日

次頁に図面に關する変更内容を示す。

25272

建築物平面図

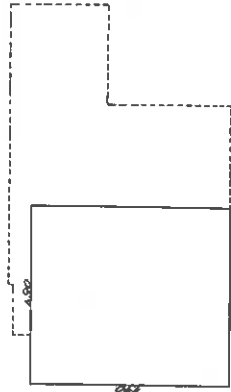
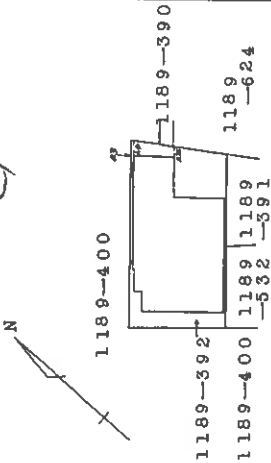
家屋番号	1189-392
建築物の所在	萩市大字椿原字奈古屋1189-392

昭和49年6月20日登記

作製年	昭和四十九年
作製月	六月
作製日	式〇日

作製者	
-----	--

申請人	
-----	--



求積

10.90×7.90= 86.11
3.90×3.90= 15.21
0.70×8.95= 6.265
0.20×7.00= 1.40
108.985

1階床面積 108.98 m²

6.90×7.90=54.51

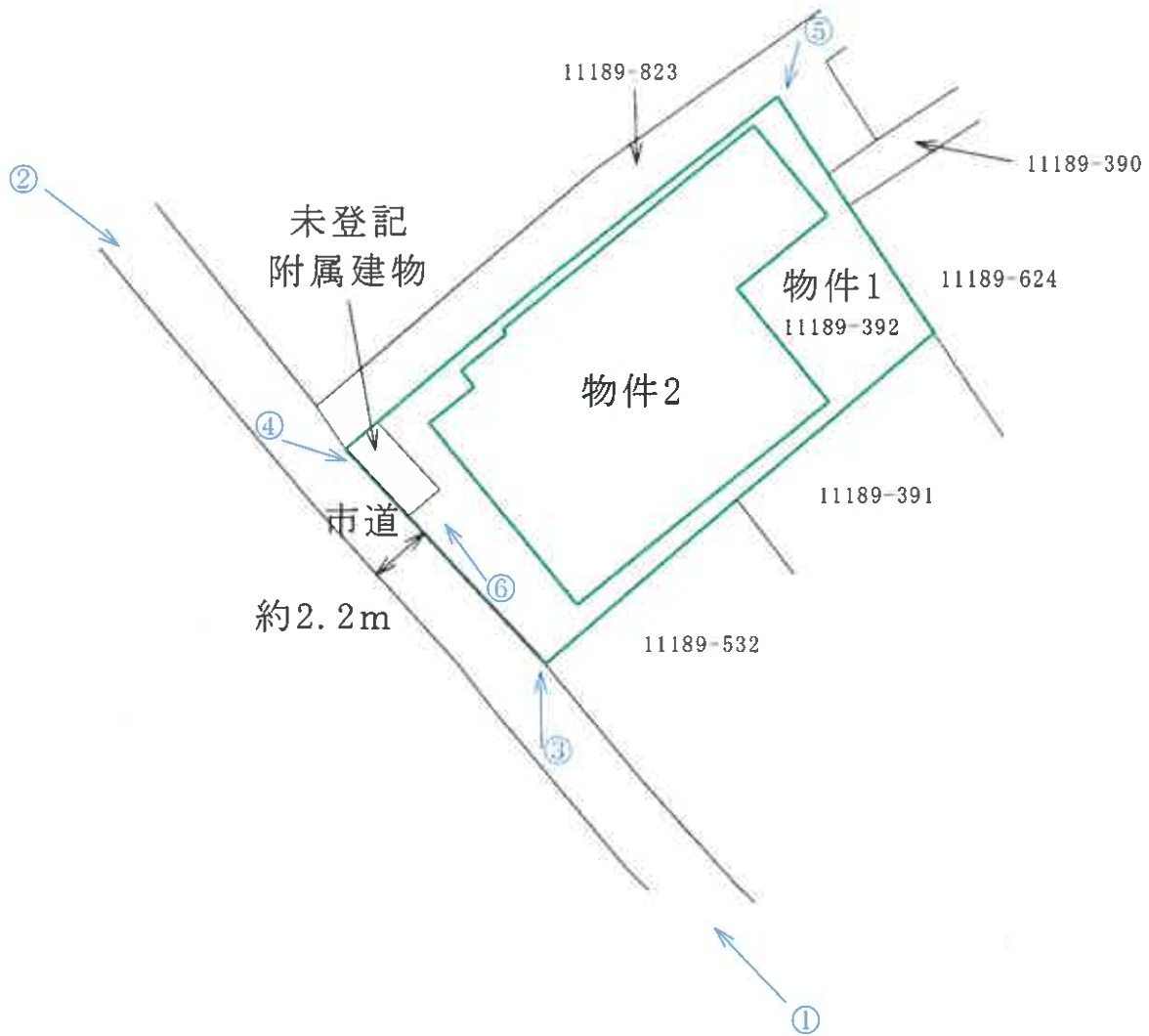
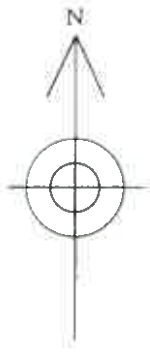
2階床面積 54.51 m²

(日 測 定 15)

縮尺	1/200	1/500
----	-------	-------

※原図A3をA4に縮小

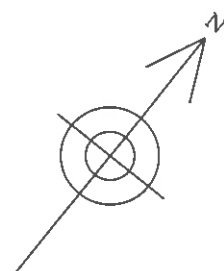
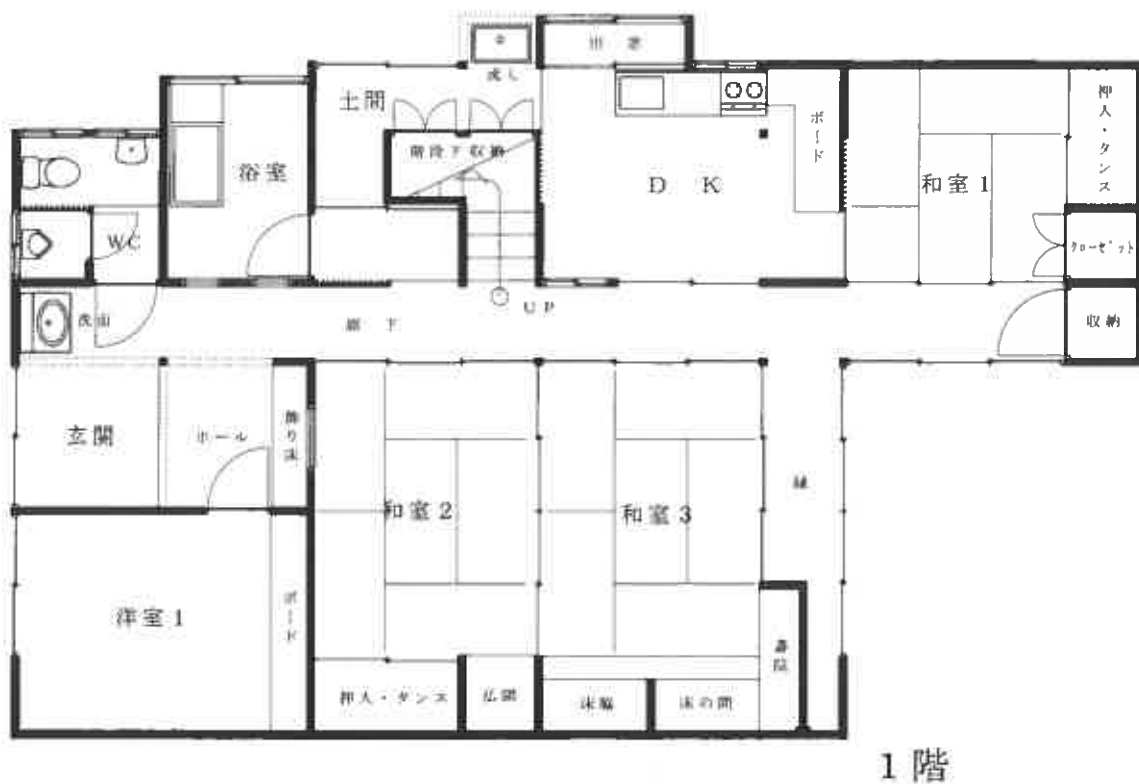
(1) 令和1年8月5日
所在地及び家屋番号変更



土地建物位置関係図

(縮尺 約1/250)

○→は写真撮影方向を示す。



建 物 間 取 図
(縮 尺 約1/100)



① 遠 景



② 遠 景



③ 近 景

現 況 写 真



④ 近 景



⑤ 近 景



⑥ 未登記附属建物

現 況 写 真